

## 第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	発注者支援データシステム運用事務
-----	------------------

会計区分	一般会計	実施主体	(財)日本建設情報総合センター
根拠法令等			
ソフト・ハードの区分	ハード <input type="checkbox"/> ソフト <input checked="" type="checkbox"/>	実施(補助)期間	自 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 至 <input type="checkbox"/>

担当部	都市整備部	担当課	都市政策課
担当係	企画推進係	内線	2773
関係課		課No.	55010

総合計画			
基本計画	章名	第4章 効率的で質の高い市役所づくりと地域の特色を活かした計画的なまちづくり	
	節名	第1節 効率的で質の高い市役所づくり	
	細節名	第5 効率的な業務プロセスの確立	
	施策名	③電子自治体の構築	該当ページ
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン			
事業区分	新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/>	施策No.	41-05-03

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備考	注意事項
	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容		
<p>公共工事に係る技術者の適正な配置を求める上で、技術者の資格、専任制の確認が容易に確認できる。 また、現在導入している低落札工事配置技術者増員制度において、このシステムがなければ、施工技術者の重複登録確認が困難となる。</p>	・公共工事発注者支援データシステムの運用(委託)	・公共工事発注者支援データシステムの運用(委託)	・公共工事発注者支援データシステムの運用(委託)	・公共工事発注者支援データシステムの運用(委託)		<p><b>(注1)</b> 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング(見直し)する中で変更していくことがあります。</p> <p><b>(注2)</b> 事業費(財源内訳)は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。</p>
事業の概要						
事業の対象者(交付先)						
(財)日本建設情報総合センターに登録されている技術者のデータ(経歴、資格、現状等)の把握						
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	1	1	1	1	4	
財源内訳(インプット)	一般財源	1	1	1	4	
	国庫支出金					
	県支出金					
	起債( )					
その他( )						